

第12回バイオ関連化学シンポジウム プログラム
9月9日(日) 午前

	A会場 (U3-211)	B会場 (U2-311)	C会場 (U2-312)
10:00-11:00	核酸関連 座長:後藤 佑樹 (東大院理)	分析・計測・センサー・デバイス 座長:清中 茂樹 (京大院工)	ペプチド・蛋白・酵素 座長:花岡 健二郎 (東大院薬)
1-01	DNA-光回復酵素間の静電相互作用とCH- π 相互作用がDNA結合能と修復能を支配する 寺井 悠馬・佐藤 竜馬・弓場 貴広・原田 隆平・岩井 成憲・重田 育照・○山元 淳平 (阪大院基・理研・筑波大計算セ)	KAGB法による核酸構造転移の1分子観測 ○川井 清彦・宮田 貴史・嶋田 直彦・伊都 将司・宮坂 博・丸山 厚 (阪大産研・東工大生命理工・阪大基礎工)	新規HDAC阻害薬の創製とその酵素阻害速度論 ○伊藤 幸裕・東條 敏史・展 麟・李 穎・Van der Wiel Alexander・鈴木 美紀・内田 周作・鈴木 孝禎 (京府医大院医・京大MIC)
1-02	DNA内電荷移動とグアニン光損傷への分子クラウディング効果 ○田中 真紀子・江角 菜結・櫻井 俊亮・飯田 浩希 (電通大情報理工)	水晶振動子バイオセンサーと全反射蛍光顕微鏡を融合させた新型アッセイシステムによるアミロイド β の線維形成・融解過程の研究 ○鎌田 航平・野井 健太郎・荻 博次 (阪大院工)	カルボキシソーム殻タンパク質Ccm0の機能解析 ○中村 隆太郎・中口 雄貴・三木 智寛・松村 洋寿・福谷 洋介・野口 恵一・養王田 正文・尾高 雅文 (秋大院理工・農工大院工)
1-03	4本鎖特異的リガンドを目標とした環状アントラキノ誘導体の合成 ○佐藤 しのぶ・若原 大暉・福田 晃・竹内 弘・富永 和宏・竹中 繁織 (九工大院工・九齒大)	マイクロデバイス中の単一酵素活性検出による病態診断法の開発 ○坂本 眞伍・小松 徹・渡邊 力也・張 翼・野地 博行・浦野 泰照 (東大院薬・東大院工)	バイセルと溶液NMRを組合せた手法で可能になるシトクロムcと脂質膜の相互作用の高分解能解析 ○長尾 聡・小林 紀・廣田 俊 (奈良先端大物質)
休憩 (10分)			
11:10-12:10	核酸関連 座長:中野 修一 (甲南大FIRST)		ペプチド・蛋白・酵素・糖・脂質・分子認識・超分子・モデル系 座長:森内 敏之 (阪市大院理)
1-04	プロドラッグ型核酸の合成と細胞内取り込み ○實吉 尚郎・太田 貴之・日吉 祐貴・小野 晶 (神奈川大工)		多段階ポストトランスクリプション修飾を駆使したバイオマーカー認識空間の構築 ○砂山 博文・高宮 和寛・高野 恵里・北山 雄己哉・竹内 俊文 (安田女子大薬・神戸大院工・神戸大院工)
1-05	ATPとADPを高選択的に検出する蛍光性リポヌクレオペプチドセンサー ○仲野 瞬・森井 孝 (京大エネ研)		両親媒性ポリマーによる脂質膜ナノディスクの形成とアミロイドペプチドとの相互作用 ○安原 主馬・荒木田 臣・光好 佑廣・菊池 純一・Ayyalusamy Ramamoorthy・Gwenael Rapenne (奈良先端大院物質・ミシガン大生物物理)
1-06	増殖因子シグナル伝達による細胞シグナル制御 ○榎木 亮介・秋山 桃子・藤井 雅史・黒田 真也・山東 信介 (東大院工・東大院理)		核酸デリバリーを志向した細胞膜高透過性ペプチドフォルダマーの開発 ○三澤 隆史・大岡 伸通・大庭 誠・田中正一・内藤 幹彦・出水 庸介 (国立衛研・長崎大院医歯薬)
屋食休憩 (70分) (B会場 12:25 ~ 13:10: スペクトリス株式会社マルバーン・パナリティカル事業部 ランチョンセミナー)			

第12回バイオ関連化学シンポジウム プログラム
9月9日(日) 午後

	A会場 (U3-211)	B会場 (U2-311)	C会場 (U2-312)
13:20-14:20	核酸関連 座長:三好 大輔 (甲南大FIRST)	糖脂質・分子認識・超分子・モデル系 座長:北岸 宏亮 (同志社大理工)	ペプチド・蛋白・酵素 座長:堀 雄一郎 (阪大院工)
1-07	核酸高次構造アルキル化のための新規反応剤の開発 ○鬼塚 和光・Hazami E. Madoka・丹野 宏亮・石川 竣也・佐藤 憲大・永次 史 (東北大多元研)	糖鎖コンフォメーション空間の探索と化学的改変 ○山口 拓実・龍岡 博亮・Yan Gengwei・鈴木 達哉・加藤 晃一 (北陸先端大マテリアル・ExCELLS/分子研)	〇タンパク質によるセンダイウイルス出芽促進機構の分子基盤解明 ○小田 康祐・嶋場 康幸・吉元 玲子・川端 涼子・福土 雅也・入江 崇・坂口 剛正 (広大院医歯薬保健・安田女子大薬)
1-08	非環状骨格型人工核酸を活用したRISC形成を制御するsiRNAの設計 ○神谷 由紀子・竹山 雄貴・高井 順矢・村山 恵司・浅沼 浩之 (名大院工)	水溶性Pillar[<i>n</i>]areneによる癌細胞に特有な生体分子との選択的なホストゲスト錯体の形成 ○富田 卓弥・角田 貴洋・山岸 忠明・生越 友樹・上野 将也・平尾 敦 (金大院自然科学研・金大理工・金大ナノ生命・金大がん進展制御研)	テロシン残基修飾による抗体の部位特異的修飾 ○佐藤 伸一・松村 雅喜・中村 浩之 (東工大化生研)
1-09	mRNAのトポロジカル捕捉による遺伝子発現抑制 ○木村 康明・富田 貴志・友池 史明・阿部 奈保子・鬼塚 和光・阿部 洋 (名大院理・東北大多元研)	大環状ポルフィリン多量体の錯体合成とその性質 前田 千尋・外山 翔貴・高石 和人・〇依馬 正 (岡山大院自然科学)	抗In(III)EDTA抗体による金属錯体の配位構造変換 ○秋葉 宏樹・吉田 良介・Caaveiro Jose・福田 庸太・井上 豪・村田 憲・石井 和之・津本 浩平 (医薬基盤・健康研・創薬デザイン研究センター・東大院工・九大院薬・阪大院工・東大生研)
休憩 (10分)			
14:30-15:30	メディカルバイオ 座長:水上 進 (東北大多元研)	分析・計測・センサー・デバイス 座長:山田 久嗣 (徳島大生資産)	ペプチド・蛋白・酵素 座長:中田 栄司 (京大エネ研)
1-10	実臨床合成化学:乳癌の術中迅速診断 ○Pradipta Ambara・多根井 智紀・藤井 素子・盛本 浩二・野口 眞三郎・田中 克典 (理研田中生体研・阪大院医・大阪女子短期大)	イメージングによる単一細胞のインスリン分泌応答解析に資するセンサー細胞の開発 ○舟橋 久景・重藤 元・小野 拓人・石田 丈典・池田 丈・廣田 隆一・黒田 章夫 (広島大院先端研・産総研健康工学)	ヒト血清アルブミンのキラル環境を利用した2-アントラセナルボン酸と2,6-アントラセンジカルボン酸のキラル光へテロ二量化とその機構解明 ○西嶋 政樹・藤城 祐也・豊岡 壮太・荒木 保幸・森 直・井上 佳久・和田 健彦 (東北大多元研・阪大院工)
1-11	合成生物学的手法によって改変された"Designer Cells"による新規ドラッグデリバリープラットフォーム ○小嶋 良輔・Fussenegger Martin (東大院医・JSTさきがけ・ETHZ D-BSE)	セリン代謝酵素を標的とする分子プローブの設計 ○野中 洋・太田 智樹・持留 健太郎・久野 智・中西 祐樹・山東 信介 (東大院工)	光化学系II再構成メタンモノオキシゲナーゼ膜成分を用いた光駆動メタン酸化反応 ○伊藤 栄敏・近藤 龍一・蒲池 利章 (東工大生命理工)
1-12	水溶性試薬による組織透明化の化学 ○田井中 一貴 (新潟大脳研)	カルシウム応答性fMRIプローブによる脳神経イメージング ○岡田 智・Bartelle Benjamin・Li Nan・Breton-Provencher Vincent・Lee Jiyoung・Rodriguez Elisenda・Melican James・Sur Mriganka・Jasanoff Alan (産総研・MIT)	タンパク質を利用した機能性配位子の開発 ○藤枝 伸宇・松尾 徳紀・小田原 駿・市橋 香菜・伊東 忍 (阪大院生環・阪大院工)
休憩 (10分)			
15:40-17:00	分析・計測・センサー・デバイス 座長:齋藤 真人 (阪大院工)	メディカルバイオ 座長:榊山 一哉 (阪大院理)	ペプチド・蛋白・酵素 座長:大洞 光司 (阪大院工)
1-13	電気化学デバイスを用いた水素ゲルの電解析出 ○伊野 浩介・平 典子・珠玖 仁 (東北大院工)	腫瘍環境のin vitro再構築 ○松崎 典弥 (阪大院工)	Tau由来ペプチドの設計に基づく微小管への分子内包 ○稲枝 央・山本 昂久・Kabir Arif Md. Rashedul・角五 彰・佐田 和己・松浦 和則 (鳥取大院工・北大院理)
1-14	血中循環腫瘍細胞の遺伝子解析に向けたハイスループット単一細胞分離システムの開発 ○根岸 諒・高井 香織・田中 剛・松永 晃・吉野 知子 (東京農工大院工)	疎水性アニオンによる上皮成長因子受容体活性化への影響 杉山 綾香・佐藤 毅・萩原 将也・藤井 郁雄・二木 史朗・〇中瀬 生彦 (阪大院理・京大薬大・阪府大N2RC・京大化研)	分子内アシル転移を利用した環状デシペプチドのリボソーム合成 ○長野 正展・菅 裕明 (東大院理、JST-CREST)
1-15	誘電泳動を用いたアプタマーセンサの開発 ○鈴木 雅登・岡崎 仁・安川 智之 (兵庫東大院物質理学)	IgG-Fc及びがん抗原に対する二重特異性分子を用いた抗体エフェクター機能の操作 ○佐々木 光一・原田 美乃里・田川 寛・岸村 顕広・森 健・片山 佳樹 (九大院工・九大シス生)	人工ペプチドと核酸を用いたミネラリゼーション制御による金-チタニウム複合ナノ粒子の作製 尾崎 誠・鶴岡 孝章・浜田 芳男・富崎 欣也・〇臼井 健二 (甲南大FIRST・龍谷大理工)
1-16	マイクロ流体技術が支援する環境微生物の1細胞ゲノム解析プラットフォーム ○細川 正人・西川 洋平・小川 雅人・高橋 海・竹山 春子 (早大理工総研・早大院先進理工)	がん細胞由来エクソソームが識別可能な抗体融合エクソソームインプリントセンシング材料 森 貴翔・砂山 博文・北山 雄己哉・犬伏 祥子・佐々木 良平・〇竹内 俊文 (神戸大院工・安田女子大薬・神戸大院医)	
休憩 (10分)			
17:10-18:40	ポスター発表 1P-001 ~ 1P-129 (1P-001~080; U3-311、1P-081~104; U2-213、1P-105~129; U2-214) 17:10-17:55 奇数番号 17:55-18:40 偶数番号		

第12回バイオ関連化学シンポジウム プログラム
9月10日(月) 午前

	A会場 (U3-211)	B会場 (U2-311)	C会場 (U2-312)
9:10-10:30	メディカルバイオ・その他 座長：若林 里衣 (九大院工)	分子認識・超分子・モデル系 座長：藤枝 伸宇 (阪府大院生環)	ペプチド・蛋白・酵素 座長：内田 毅 (北大院理)
2-01	ポツリヌス菌由来ヘマグルチニンを用いた効率的な大量培養法の開発 ○紀ノ岡 正博 (阪大院工)	単核銅モノオキシゲナーゼに含まれる酸化活性種に関するモデル化学的検討 ○伊東 忍・阿部 司・堀 優太・塩田 淑仁・森本 祐麻・杉本 秀樹・吉澤 一成 (阪大院工・九大先導研)	多角体タンパク質の細胞内結晶化と機能創成 ○安部 聡・厚見 晃平・笠松 誠・上野 隆史 (東工大生命理工)
2-02	難治性がん治療のための短寿命 RI 標識分子の合成と利用 ○樺山 一哉・兼田 加珠子・張 子見・真鍋 良幸・下山 敦史・豊嶋 厚史・篠原 厚・深瀬 浩一 (阪大院理)	バイオインスパイアード二核銅錯体：酸化活性種の生成と高い酸化活性 ○小寺 政人・辻 朋和・高橋 宏仁・神村 大智・人見 種 (同志社大院理工)	超好熱性アーキア由来推定 aminotransferase の機能解析 Zheng Ren-Chao・蜂須賀 真一・○跡見 晴幸 (京大院工・合成生化)
2-03	光ケージドヘッジホッグ経路アゴニストによる幹細胞分化制御 ○三澤 龍志・池内 与志穂 (東京大学生産技術研究所)	鉄4価オキソポルフィリンカチオンラジカル錯体による酸化反応の反応機構 ○岡田 沙樹・本田 裕樹・藤井 浩 (奈良女大院人間文化)	天然変性タンパク質のフラグメント化によるタンパク質間相互作用阻害リガンド探索 ○長門石 暁・展 天承・坂本 毅治・清木 元治・津本 浩平 (東大医科研・東大院工・金沢大医)
2-04	細胞膜アンカリング型二価鉄イオン蛍光プローブによるトランスフェリン誘導型鉄取込のリアルタイム可視化 丹羽 正人・○平山 祐・大本 育美・王 丹・永澤 秀子 (岐阜薬科大・京大 iCeMS)	側鎖基にインドールを有する金属-フェノキシラジカル錯体の構造と性質：インドールの弱い相互作用が電子状態に及ぼす影響 ○大下 宏美・谷 文都・矢島 辰雄・島崎 優一 (茨城大院理工・九大先導研・関大化学生命工・茨城大理)	光増感作用を有する膜貫通タンパク質-色素複合体の作製とその機能評価 ○近藤 政晴・小島 浩暉・近藤 瑠子・伊原 正喜・出羽 毅久 (名工大院工・信州大院農)
休憩 (10分)			
10:40-12:10	ポスター発表 2P-001 ~ 2P-129 (2P-001~080; U3-311、2P-081~104; U2-213、2P-105~129; U2-214) 10:40-11:25 奇数番号 11:25-12:10 偶数番号		
屋食休憩 (70分) (B会場 12:20 ~ 13:10: 日本ウォーターズ株式会社 ランチョンセミナー)			

第12回バイオ関連化学シンポジウム プログラム
9月10日(月) 午後

	A会場 (U3-211)	B会場 (U2-311)	C会場 (U2-312)
13:20-14:40	核酸関連・分子認識・超分子・モデル系 座長：神谷 由紀子 (名大院工)	ペプチド・蛋白・酵素 座長：堂野 主税 (阪大産研)	ペプチド・蛋白・酵素 座長：多喜 正泰 (名大ITbM)
2-05	カチオン性共重合体による核酸酵素の活性化 Hanpanichi Orakan・佐藤 宏紀・嶋田 直彦・丸山 厚 (東工大生命理工)	タンパク質化学合成を加速するペプチドライ ゲーション戦略 ○林 剛介・梁瀬 将史・加茂 直己・菅田 祥己・岡本 晃充 (東大院工・東大先端研・東大院工)	N末端へのアジド基導入とキレート促進型CuAAC 反応を可能にする位置選択的タンパク質修飾方 法の開発 ○井上 望・小野田 晃・林 高史 (阪大院工)
2-06	がん細胞の特異環境でDNAを効率的に切断する二 核銅錯体の開発およびその細胞毒性の評価 ○角谷 優樹・宮野 梨沙・廣畑 敦洋・人見 稔・小寺 政人 (同志社大理工・同志社大理工)	両親媒性ペプチド基質によるタンパク質疎水化 制御 ○高原 茉莉・若林 里衣・南畑 孝介・後藤 雅宏・神谷 典穂 (北九州高専・九大院工)	ポリエチレングリコールによるシトクロムcの電 子伝達活性の変化 佐藤 航・石森 浩一郎・内田 毅 (北大院理)
2-07	両親媒性ペプチドを用いたマルチドメイン型分 子集積の試み ○若林 里衣・勝家 睦洋・今谷 梨乃・神谷 典穂・後藤 雅宏 (九大院工・九大工)	温度応答型カチオン性くし型共重合体による生 体膜透過ペプチドの活性強化 ○増田 造・嶋田 直彦・丸山 厚 (東工大生命理工)	擬似基質を用いる基質特異性変換 ○荘司 長三・唐澤 昌之・鈴木 和人・ Joshua Stanfield・大村 憲太・愛場 雄一 郎・有安 真也・杉本 宏・城 宜嗣・渡辺 秀人 (名大院理・理研/SPring-8・兵庫県立大院生命 理・名大物国セ)
2-08	嵩高いカチオン性分子による核酸の構造と機能 の制御 堀田 政夫・森本 隆太・鹿籠六 真弘・鮎沢 隼哉・杉本 直己・中野 修一 (甲南大FIRST・甲南大FIBER)	mRNAディスプレイ法によるペプチド修飾酵素基 質の網羅的変異導入解析 ○後藤 佑樹・竹植 悠・菅 裕明 (東大院理)	合成分子/蛋白質ハイブリッドプローブを用いた メチル化DNAの蛍光イメージング ○堀 雄一郎・梅野 真帆・西浦 美也子・菊 地 和也 (阪大免フロ・阪大院工)
休憩 (10分)			
14:50-15:50	分子認識・超分子・モデル系 座長：萩原 伸也 (理研CSRS)	分析・計測・センサー・デバイス・核酸関連 座長：細川 正人 (早大理工総研)	ペプチド・蛋白・酵素 座長：山口 浩靖 (阪大院理)
2-09	電子伝達高分子を用いた概日時計遺伝子の発現 制御 ○石川 聖人・河合 和紀・金子 真大・中西 周次・堀 克敏 (名大院工・東大院工・阪大太陽エネセ)	ミトコンドリア内膜構造を可視化する超耐光性 蛍光プローブの開発 ○多喜 正泰・Chenguang Wang・佐藤 良勝・ 川上 良介・今村 健志・山口 茂弘 (名大ITbM・JSTさきがけ・愛媛大院医・名大院 理)	抗体に酵素作用を持たせる方法 (第3報) ○宇田 泰三・増永 修士・二二三 恵美 (九州先端研・大分大院工・大分大工学研究推進 機構)
2-10	生体内COの除去による体内時計の変化 ○北岸 宏亮・峯岸 彩夏・佐上 郁子・根木 滋・加納 航治 (同志社大理工)	遠心駆動力を利用したマイクロ流体制御とパイ プアッセイへの応用 ○齋藤 真人・Wilfred Espulgar・民谷 栄一 (阪大院工)	改良TRAP提示法によるEGFR1, HER2に対するフ ィブロネクチン人工抗体の創製 ○近藤 太志・瀬崎 貴大・鬼頭 清太・石崎 敬悟・藤野 公茂・村上 裕 (名大院工)
2-11		塩基部にアセチレン部を備えたDNAオリゴマーの 合成とラマンスペクトルによる構造解析 出居 雅菜・板谷 亮汰・栗原 亮介・田邊 一仁 (青学大理工)	QM/MM法によるハロゲン化酵素L-DEX YL のフルオロ酢酸分解反応の機構解析 ○中村 卓・近藤 洋隆・渡邊 博文・田中 成典 (長浜バイオ大・神大計算科学教育センター・神 大計算科学研究センター・神大院システム情報)
休憩 (15分)			
16:05-17:05	特別講演 A会場 (U3-211) 座長：民谷 栄一 (阪大院工) 「なぜいまラマン散乱顕微鏡なのか：現状と未来」 河田 聡 (阪大名誉教授)		
17:05-18:05	特別講演 A会場 (U3-211) 座長：民谷 栄一 (阪大院工) 「フレキシブルデバイスの脳神経分野への展開」 関谷 毅 (阪大産研教授)		
移動			
18:30-20:30	懇親会 (クルール)		

第12回バイオ関連化学シンポジウム プログラム
9月11日(火) 午前

	A会場 (U3-211)	B会場 (U2-311)	C会場 (U2-312)
9:30-10:50	核酸関連 座長: 林 剛介 (東大院工)	分析・計測・センサー・デバイス 座長: 佐藤 しのぶ (九工大院工)	ペプチド・蛋白・酵素 座長: 新井 亮一 (信州大繊維)
3-01	生細胞内RNA可視化プローブを用いた機能性RNAの1分子追跡 ○吉村 英哲・山田 俊理・島田 林太郎・小澤 岳昌 (東大院理)	表面増強ラマン散乱を用いた細胞内のpHセンシング ○畔堂 一樹・張 志強・藤田 克昌・河田 聡 (セレンディップ研究所・阪大院工・SIBET)	電子顕微鏡によるAspリッチタグ導入タンパク質の高解像度可視化 ○倉重 伸崇・田畑 栄一・Jevitic Marijo・城戸 宗継・内之宮 祥平・重本 隆一・王子田 彰夫 (九大院薬・IST Austria)
3-02	8位修飾核酸グアノシン誘導体によるRNAイメージング ○石塚 匠・尚 潮達・趙 珮妍・西井 龍一・徐 岩 (宮崎大医・放射線医学総合研究所)	ストレス計測評価用バイオセンシングデバイスの研究開発 (VII) ○脇田 慎一・北村 健一・村井 康二・大崎 脩仁・金時 卓哉・森内 隆代 (産総研先端フォトバイオ・神大院人間発達・阪大院工・鳥羽商船・東京海洋大・阪工大院工)	H ₂ O ₂ 応答性ラベル化剤によるROS conditional proteomics ○Zhu Hao・Tamura Tomonori・Hamachi Itaru (Kyoto Univ.)
3-03	超高速RNA光架橋反応を用いた生細胞内アンチセンス効果の光制御 ○三原 純一・洪 揚竣・中村 重孝・藤本 健造 (北陸先端大)	TNT抗体フラグメントを用いた爆発性化合物の検出 ○大河内 美奈・児美川 拓実・矢内 健太郎・Wang Jin・田中 祐圭・小野寺 武・都甲 潔 (東工大物質理工・九大味覚・嗅覚センサ研究開発セ)	自ら光るクエンチ抗体BRET Q-bodyの発光特性高橋 里帆・大室 有紀・○上田 宏 (東工大院生命理工・東工大化生研)
3-04	光架橋型修飾核酸塩基導入による非環状型人工核酸SNAの光制御 ○村山 恵司・山野 雄平・浅沼 浩之 (名大院工)	エピゲノム修飾の包括的評価にむけたSPRイムノアッセイの開発 ○栗之丸 隆章・小島 直・栗田 僚二 (産総研バイオメディカル)	中間径フィラメントネスチンが癌細胞の弾性率に与える影響 ○山岸 彩奈・須崎 萌・水澤 愛衣・中村 史 (産総研バイオメディカル・東京農工大院工生命工・東京農工大工生命工)
休憩 (10分)			
11:00-12:20	核酸関連 座長: 石塚 匠 (宮崎大医)	分析・計測・センサー・デバイス 座長: 大河内 美奈 (東工大物質理工)	ペプチド・蛋白・酵素 座長: 築地 真也 (名工大院工)
3-05	制限された空間でのグアニン四重鎖とi-モチーフ構造の物性の解明 ○遠藤 政幸・Jonche Sagun・Shankar Pandey・江村 智子・日高 久美・Hossain Mohammad・Shrestha Prakash・杉山 弘・Mao Hanbin (京大院理・ケント州立大)	Proximity ligation assayによるアミロイドβオリゴマーの検出 ○細井 千尋・塚越 かおり・池袋 一典 (東京農工大院工)	デノボタンパク質ナノブロックePN-Blocksによる自己集合超分子ナノ構造の創製と解析 小林 直也・稲野 紇一・笹原 健嗣・佐藤 高彰・宮澤 佳南・福岡 剛士・Hecht Michael・宋 致弘・村田 和義・○新井 亮一 (信州大繊維・自然科研機構生命創成探究セ・金沢大自科・Princeton Univ.・生理研・信州大CFMD)
3-06	ヒトテロメア類似塩基配列の四重鎖DNAとヘムとの複合体の構造と機能の解析 ○荒木 はるか・篠宮 慎介・柴田 友和・逸見 光・萩原 正規・柳澤 幸子・鈴木 秋弘・根矢 三郎・セン ディバンカー・山本 泰彦 (筑波大院数物・農研機構食品研究部門・弘前大院理工・兵庫県大院生命理・長岡高専物工・千葉大院薬・Simon Fraser Univ.)	マイクロカンチレバーセンサ技術を用いた細胞膜モデルリポソーム上Aβ動的特性の評価 谷口 智哉・○寒川 雅之・山下 馨・野田 実 (京工繊大・新潟大工)	化合物を用いた直交的な内因性遺伝子制御系の構築 ○野村 渉・松本 大亮・杉井 太亮・小早川 拓也・玉村 啓和 (医科歯科大生材研)
3-07	RNA G-quadruplex形成を利用した新規遺伝子発現抑制技術の開発 ○勝田 陽介・嘉村 匠人・北村 裕介・萩原 正規・佐藤 慎一・井原 敏博 (熊大院先端・弘大理工・京大化研)	シアル酸模倣ペプチドによるインフルエンザウイルスの超高感度検出 ○松原 輝彦・氏江 美智子・森本 里佳・山本 崇史・柴長 泰明・佐藤 智典 (慶大理工)	NanoLucレポーターを用いたIDNCL-ERの構築とリガンド-タンパク質間相互作用の検出 ○高橋 剛 (群馬大院理工)
3-08	グアニン四重鎖リガンドのトポロジー依存的結合様式によるDNA複製反応の制御 ○高橋 俊太郎・Bhowmik Sudipta・Chang Ta-Chau・佐藤 しのぶ・竹中 繁織・杉本 直己 (甲南大FIBER・Univ. Calcutta・Academia Sinica・九工大院物質工・甲南大FIRST)	病原性微生物検出に向けたシグナリングアレイプローブの設計 ○野島 大佑・石川 万智・夢沼 崇・吉野 知子・前田 義昌・松永 是・田中 剛・田口 朋之 (横河電機・東京農工大院工)	ペプチド超分子光触媒による光化学的二酸化炭素還元反応 ○石田 斉・大塚 敦史・小島 千明・板橋 淳 (北里大院理)